

原田処理場から...

原田処理場とは

原田処理場は、大阪府、兵庫県の境を流れる猪名川の水質を保全するため、両府県の8市町（豊中市・池田市・箕面市・豊能町・伊丹市・川西市・宝塚市・猪名川町）76万人分の下水を処理しています。事業主体は大阪府と兵庫県で、豊中市は、府県や流域参画市町から建設、維持管理を受託しています。



水をきれいにするしくみ

皆さんは、手洗い、台所、風呂、トイレ...毎日よごれを落とすためにたくさんの水を使っています。

下水処理場では、この使ってよごれた水を下水中の微生物の働きできれいにしています。反応タンクで下水中にたくさんの空気を送りこむと、微生物がよごれをえさに成長しながら仲間を増やし、水をきれいにします。

ツリガネムシ



反応タンクの中にある微生物の一種のツリガネムシです。

上下水道局からのお知らせ

市内の小学校に飲み水栓を設置しています

次世代を担う子どもたちに安全でおいしい水道水を飲んで、蛇口から水を飲むという水道の文化を引き継いでもらうために、上下水道局では、市内の小学校に飲み水専用蛇口を設置しています。



桜井谷東小学校

野畑小学校

休憩時間や体育の授業の後、たくさん子どもたちに利用してもらえるよう飲み水栓は、下足室の近くに設置しています。現在市内の小学校4校に設置し、今年度も新たに2校設置予定です。

下水の詰まり こんなトラブルが発生したら

下水の詰まる場所は

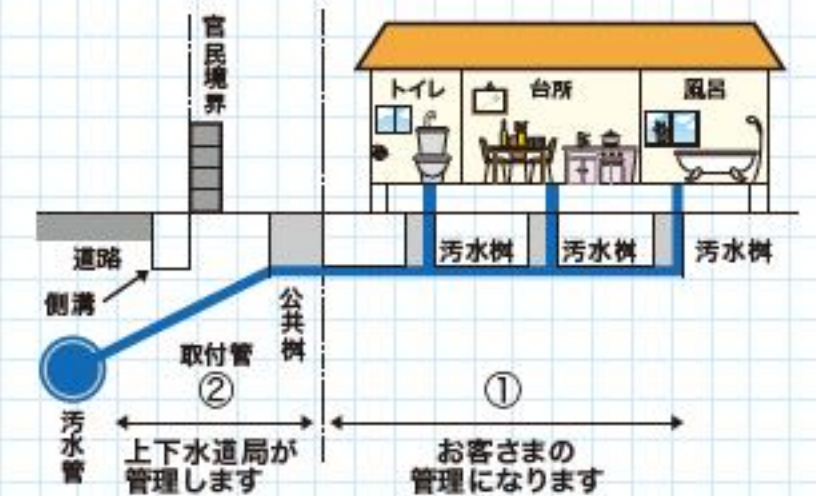
- ①個人が管理する排水設備の場合
- ②市が管理する公共ますの場合

の2つが考えられます。

困った時は上下水道局に連絡してください。現地確認させていただきます。

なお、排水設備で詰まった場合、お客さまの負担となります。

お問い合わせ お客さまセンター給排水サービス課
電話：6858-2961



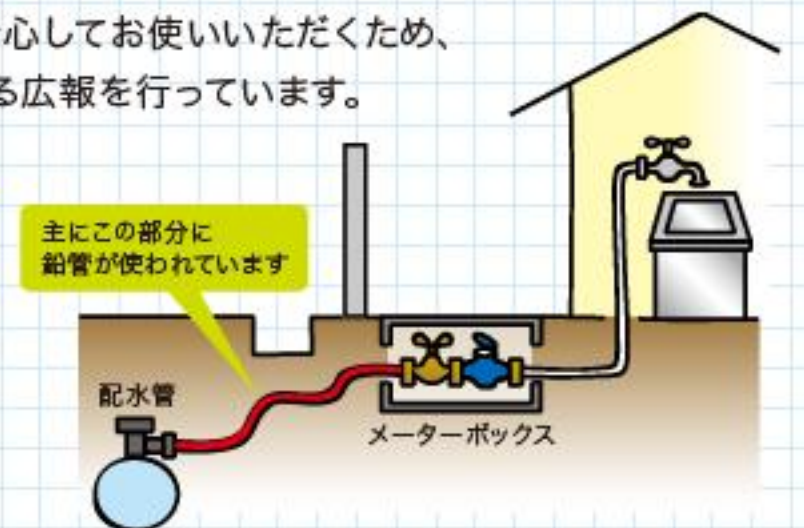
排水設備が詰まったら、施工した業者か、指定工事店に連絡してください。

鉛管の使用について

上下水道局では、お客さまに水道水をより安全に安心してお使いいただくため、計画的に鉛管を取り替える工事や、個別にお知らせする広報を行っています。

鉛管を使用されているご家庭では、水道水を長時間ご使用にならなかった場合、鉛濃度が高くなる場合があります。朝一番に水を使う時や、旅行などで長期間水を使わなかった時は、バケツ1杯程度を飲み水以外にご使用ください。

お問い合わせ お客さまセンター給排水サービス課
電話：6858-2961



見学案内

原田処理場には、年間に猪名川流域市町の小学4年生約7,000人が施設見学に訪れます。水の循環の中の下水道など環境学習と合わせて下水道の大切さを伝えています。また、一般の施設見学も受け付けています。

電話：6841-1100 猪名川流域下水道事務所 維持課

下水道を正しく使うことは、水循環の環境を守ることに繋がります。ご理解とご協力をお願いします。原田処理場のこと、微生物の動画など、豊中市ホームページでもご覧いただけます。

おねがい

油や薬品などを下水に流すと微生物の働きが妨げられてしまいます。

また、下水に流したものはすべて処理場に流れ着きますが、最近では、水に溶けない不織布（紙おむつやウェットティッシュ等）やペットの砂に使われる木質ペレットが多くみられ処分に困っています。

「少しくらいなら...」と軽い気持ちで流してしまうと、下水道管や処理施設を詰まらせたり、傷めたりする原因となります。一人ひとりが下水道を大切に利用していただくようお願いします。



不織布



木質ペレット